

2023年(令和5年)9月27日

近畿本部衛生工学部会 設立十周年記念 第50回例会の御案内

近畿本部 衛生工学部会 部会長 助宮賢治

近畿本部衛生工学部会設立十周年記念の第50回例会を下記要領で行います。万障繰り合わせの上ご参加頂きますようご案内いたします。なお、Web参加は無料です。興味をお持ちの知人・友人へのお声掛けもよろしくお願い致します。

— 記 —

1. 日時：2023年(令和5年)10月28日(土) 10:00~12:00
2. 場所：日本技術士会 近畿本部会議室(近畿富山会館ビル2階)
3. 会議方式：会場開催+Webリモート(MSTEAMS)の併催。Webリモート(MSTEAMS)参加希望者には、開始日までにWeb会議のURLリンク情報を送付します。従来ZOOMを使用してWEBリモート例会を開催していましたが、今回は、MSTEAMSの利用となります。
4. 記念講演：10:00~12:00

(1) 演題1：10:00~11:00

題目：ごみ発電の最適化に関する総合的研究の成果

講師：菅原 秀雄 技術士

概要：可燃性都市ごみの焼却処理を行う清掃工場は、快適な都市環境の形成に必須の施設である。清掃工場ではごみの無害化・減容化等の衛生処理を行うと共に、多くの施設で焼却余熱によるごみ発電を行い、売電収入によるごみ処理経費の低減や脱炭素に貢献している。しかしごみ発電には、発電効率が低い、発熱量設定が過大で発電機負荷率が低い、ボイラの高温腐食の恐れなど最適化を検討すべき項目が多く存在する。本講演では、ごみ発電工場間の最適運用、広域的な清掃工場の最適計画、蒸気サイクルの改良、最適なごみ燃焼制御法の検討、都市ごみデータ分析による適切な発熱量の把握、ごみ燃焼ボイラの熱回路の提案など、ごみ発電に関する最適化の総合的研究の成果の一端を説明する。

略歴：1971年田熊汽缶製造(株)[現(株)タクマ]入社、国内外のごみ処理及びボイラプラントの工事計画・管理、試運転調整等に従事。2006年4月(株)タクマテクノスに転籍、取締役設備事業本部長。2011年3月同社退職。同年4月菅原技術士事務所開設。2013年3月東京電機大学先端技術研究科博士課程修了。同年4月同学研究員兼非常勤講師、ごみ発電の最適化に関する総合的研究に従事。

資格：技術士(衛生工学、電気電子、総合技術監理)、博士(工学)、電験第1種合格、労働安全コンサルタント、エネルギー管理士(熱及び電気合格)、建築設備士、一級電気工事施工管理技士、一級管工事施工管理技士、消防設備士甲種4類

(2) 演題2：11:00~12:00

題 目：ZEB（ゼロ・エネルギー・ビルディング）建築への取り組み

講 師：小林 陽一 技術士

概 要：今年は例年になく暑い夏で、世界の平均気温も過去最高を記録している。地球温暖化防止は人類の喫緊の課題である。日本政府は 2050 年カーボンニュートラルの実現、2030 年度に温室効果ガスを 2013 年度から 46%削減を目標とした。国土交通省は建築物省エネ法を施行し、2030 年に新築される建築物について ZEB の省エネ性能が確保を目標としている。今回は、ZEB 建築の定義、弊社での ZEB 建築への取り組み、ZEB Ready を実現した庁舎の事例を紹介する。

略 歴：1983 年 3 月京都大学工学部建築学科卒業、1985 年 3 月京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了、同年 4 月（株）安井建築設計事務所入社、環境・設備部にて建築設備設計を担当、2023 年 4 月から執行役員 環境・設備部統括、ZEB&カーボンニュートラル推進担当

資 格：技術士（衛生工学）、設備設計一級建築士、建築設備士、
一級管工事施工管理技士

5. 参 加 費：会場参加（会員 1,000 円、非会員 2,000 円）、Web 参加（無料）
6. 懇 親 会：例会後、13:00～14:45「ニュートーキョー第一生命ビル店」にて開催。
自由参加（会費：3,000 円、講師は招待）
7. 参加申込：参加申込は下記までお願いします。
メール送付先：kinki.eisei.pe@gmail.com（近畿本部 衛生工学部会アドレス）
件名に【10月例会】を付けて下さい。
氏名、技術部門、およびメールアドレスを記載して下さい。
会場参加・Web 参加および懇親会の出・欠の区別も記載して下さい。
参加希望者多数の場合には募集を打ち切る場合があります。
8. 申込締切：2023年10月26日（木）とします。 －以上－